

0675
1159
X線
a.jp/
購読料:1,064円(税込)



オープニングと同時、多くの家庭連れ
なごが訪れたエコライフおきなわ2019
① 17日午前、会場は団体客で



4個人と団体に環境保全功労賞
3団体にはエコライフおきなわア
ンテナの賞状が贈られた。17日午後、会場
は団体客

エコライフおきなわ2019

4個人5団体を表彰

石垣島 地球の未来や環境を考える 初開催

県と自治体の共催による環境運動フェア「エコライフおきなわ2019」が16日、石垣市総合体育館を主会場で行われた。地球温暖化対策や自然保護、リサイクル推進について、家族や地域住民が楽しみながら学べるイベントとして多くの家庭連れが訪れ、島の小中高生が取り組む環境保護活動の報告発表や、各アークワークショップなどを通して地球の未来を考えたい。環境維持を担う若者世代と向き合うアジェンダは、県民生活の現状も取り上げられた。

(日間に関連)

同様なものを備ったアクセサ
リー作りや、保管剤とアロ
マを使いお香りを作るワー
クショップなどが行われた。
イフストレーターのp
kkyori(石垣田舎)の
さんによる「アライシユア
クショップや環境マアヤ
のスタージイベント、大庭

【環境保全功労賞】
〈個人〉
古田悦、知念朝華子、山
崎雅毅、西原慶夫
〈団体〉
石垣市環境センター環境
夏花
【エコライフおきなわア
ンテナ賞状】
八重山コーラルライフセ

イバース、八重山環境ネッ
トワーク環境ボランティア
ア石垣島エコアロジエス
ト、四表島エコソーリスム
協会

種は、21年から県内各 暖化防止、自然保護、自然 対策や赤土流出防止、希少 地への再生実験。初めその石 推進の三つのエリアに30 生物保護をそれぞれ取 担が明確となった今回は、アークワークが主催した。外米連 ね組みを優先発表し、

無人にんにんによるバ
フォーマンズショーには多
くの家庭連れが訪れ、お
武蔵野では、ガラスの地
球を救え、プロジェクト
の地球温暖化被害軽減ア
メ「地球とあの約束」と「私た
ちの未来」が上映された。